



ふれあい

**事務長** わすかな時間でも面会に来られて、その上他の患者様にも声を掛けていただいているのは、どういうお気持ちからでしょ  
うか。

**紙谷** 家族愛ですかね。患者は、家族のことを持つていて。入院しても、「自分の存在を忘れないで欲しい、愛して欲しい」という気持ちだと思います。ですから、職員の方々も、「○○さん、おはよう」とか「○○さん、元気?」と名前を何度も呼んであげることで、安心されると思うんです。

**泉** 私の場合は、面会に行けば喜んでくれるから、喜ぶ顔が見たいからまた行くという感じですよ

An illustration showing a young woman with dark hair tied back, wearing a green t-shirt and grey pants, standing next to a hospital bed. She is looking down at an elderly man who is lying in the bed, wearing a grey hospital gown. The man has white hair and is looking up at her. There are small decorative flowers floating around them.

**中村** ご家族としての患者様への深いお気持ち、姿勢のようなものが十分こちらにも伝わりました。逆に、病院・施設や私たち職員に対して、何かご意見やご提言はありますか。

**先名** 夕食が6時からで、勤務交代もちようど6時なので、食事を前にしたまま介助を待つていて患者様がいらつしやるので、あれは何とかならないものかと…。慌しい感じもします。

**中村** 溫かいものは温かいうちについているのもありますしね。他には居室環境とか、ご家族の側からみて気付いた点とかはありますか?

**事務長** お気づきの点とかありましたら、率直にお聞かせ願えま

**泉** 医療病棟はお話をされる方は少ないですよね。

**中村** 医療病棟の課題でもありますよね。離床できる人と、できない人とのギャップがあります。

**先名** だからみんな食堂に集まつて、絵を描いたりとか、テレビを見たりするだけでもいい。何もできなくともその場に参加させてもらっているだけでもいいことだと思います。

**永井** たとえお話ができない、身體が動かない状態であつたとしても、お部屋の外に出て気分を変える、あるいは他の患者様と触れるといった活動があつた方がいいと思われますよね。

そして、患者様の楽しみや想いがかなえられるような、そんな前向きな療養生活につながる活動ができればと考えています。

**事務長** そうですね。

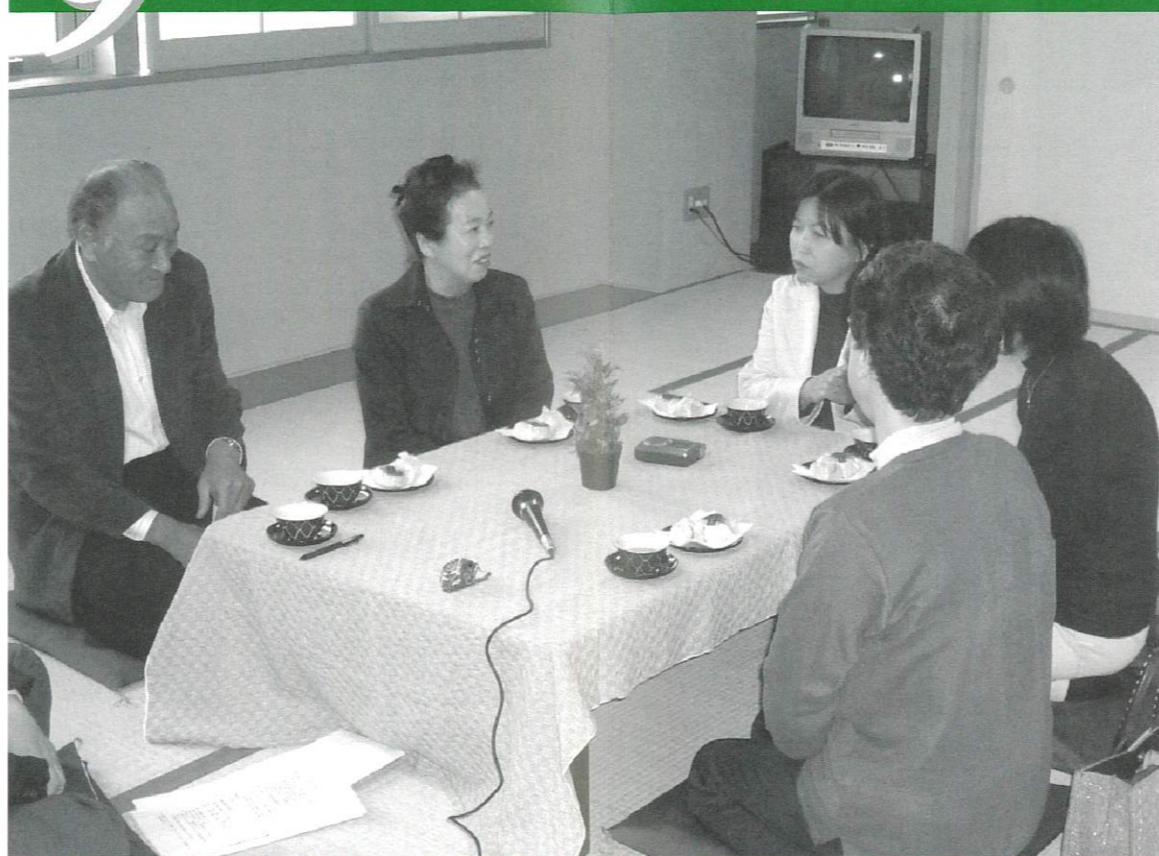
「家族愛」が家族会の根となり、活動の芽は小さくとも少しずつ育つていくのだということが皆さんのお話をお聞きして感じました。今回の座談会でこれからのお家会の活動、法人運営の方向性が少し見い出せたような気がします。本日は貴重なご意見をありがとうございました。

「家族愛」・患者は  
家族のことを持つていてる。

かなえられるような活動を。  
う何もできなくても、参加させて欲しい、



# 座談会 魅力ある病院・施設を目指して ～これからの家族会を考える～



左から 芦崎一義さん（介護病棟・芦崎浅喜知様ご家族）、経崎弘子さん（介護病棟・経崎作太郎様ご家族）、先名たみ子さん（医療病棟・先名みづゑ様ご家族）、泉 典子さん（医療病棟・佐崎きみ子さんご家族）、紙谷タツ子さん（老健施設・紙谷清様ご家族）。参加者、石崎真喜夫事務長、永井茂野（介護病棟）、渡邊 誠（老健施設）中村 圭（医療病棟）各相談員。  
= 11月11日・3階和室 =

**事務長** お忙しいところありがとうございます。今日は、今後の家族会の活動のあり方や、魅力ある病院施設づくりについて、皆様から率直なご意見を頂きたいと思っております。はじめに、自己紹介がてら、日頃、患者様にどのようにかかわっていらっしゃるのか、あるいは家族として、患者様への思いなどをお聞かせいたただければと思います。

**経崎** 主人が去年の十月から入院して、早いもので一年経ちました。毎日面会に来ていますけど、芦崎さんの家とは向かい同士なもので、芦崎さんの所にも顔を出して車椅子を押してあげたりしています。

**泉** 入院しているのは実家の母ですが、今年の七月からお世話になっています。初めてここへ入院して明るく、きれいな環境でびっくりしました。母は話好きなのですが、医療病棟なので周りにお話をされない方が多いので、職員の方に話しかけてもらうのがすごく楽しみみたいです。私達娘が行つても、誰とはつきりわからぬ時もありますが、行くと喜ぶのでできる限りのぞくようにしていきます。

に帰るんだよ」というと「頑張る、頑張る」って言っています。今後はうちに帰つて自分がスル事務長 皆さん、病院によく足を運ばれています。療養生活の場面で患者様といろいろと関わりを持たれていることに感心させられました。ところで、今年の七月に家族会が発足しまして、四ヶ月になろうとしています。活動状況や企画の内容等についての不満や、ご要望等をお聞かせ願えたうと思します。

先名 この間、娘と運動会に参加して、患者さんが喜ばれるとこちらも喜んでになりました。それから

# 家族が一生懸命な職員も

は、家族の参加が少なかつたです  
よね。家族会からもつと発信して  
いきましょうよ。少なくとも問い合わせ  
ぐらいはできると思います。

**家族が一生懸命だと、職員も一生懸命になる。**



**紙谷** 私は、主人が老健にお世話をなっています。最近は食事も一人で取れるようになつて、随分力がついてきました。「そのうち家に帰るんだよ」というと「頑張る、頑張る」とて言つています。

ストレスを抱えないようにしなが  
ら、どのように二人で楽しく時間  
を過ごしたらしいか、アドバイス  
をもらつたりしていろいろと勉  
強しなくてはいけないなと思つ  
ています。